

(設置)

第1条 武蔵村山市立小学校及び中学校における義務教育9年間の系統的な教育活動の一層の推進を目指し、武蔵村山市における小中一貫校及び小中一貫教育の取組について検証するため、武蔵村山市小中一貫教育検証委員会（以下「検証委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 検証委員会は、次に掲げる事項について検証し、その結果を武蔵村山市教育委員会に報告する。

- (1) 小中一貫校及び小中一貫教育における教育内容及びその効果に関すること。
- (2) 小中一貫校及び小中一貫教育の導入による成果及び今後の取組に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育長が小中一貫校及び小中一貫教育に関し必要と認める事項

(組織)

第3条 検証委員会は、次に掲げるところにより武蔵村山市教育委員会が任命する委員16人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験者 1人
- (2) 武蔵村山市立小・中学校の校長 5人
- (3) 次に掲げるところにより武蔵村山市教育委員会が委嘱するもの
 - ア 武蔵村山市立学校に在籍する児童又は生徒の保護者
 - イ 武蔵村山市立学校学校運営協議会委員

(委員長及び副委員長)

第4条 検証委員会に、委員長及び副委員長1人を置く。

- 2 委員長は前条第1号に掲げる者である委員を、副委員長は、委員長の指名する者をもって充てる。
- 3 委員長は、検証委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 検証委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 検証委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 検証委員会の議事は、会議に出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(庶務)

第6条 検証委員会の庶務は、教育部教育指導課において処理する。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、検証委員会の運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成31年4月24日から施行する。

平成30年度武蔵村山市小中一貫教育検証委員会代表者会

	所属等	氏名
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園統括校長	齋藤 実
委員	武蔵村山市立第一小学校長	押本 純樹
委員	武蔵村山市立第八小学校長	牧 一彦
委員	武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校長	小野江 隆
委員	武蔵村山市立第三中学校長	井口 寛隆

平成30年度武蔵村山市小中一貫教育検証委員会校区部会

	所属等	氏名
委員	武蔵村山市立第一小学校副校長	三品 佳子
委員	武蔵村山市立第八小学校副校長	柴田 忠幸
委員	武蔵村山市立第大南学園第七小学校副校長	村山 博子
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園統括副校長	石田 玲奈
委員	武蔵村山市立第三中学校副校長	斎木 義一
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園主任教諭	山田 宏
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園主任教諭	山田 京子
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園主幹教諭	嶋田 宏和
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園教諭	小林 慎
委員	武蔵村山市立第大南学園第七小学校教諭	西澤 文博
委員	武蔵村山市立第大南学園第七小学校教諭	江田 靖幸
委員	武蔵村山市立第大南学園第四中学校主幹教諭	土田 貢司
委員	武蔵村山市立第大南学園第四中学校主幹教諭	廣江 俊彦
委員	武蔵村山市立第一小学校主任教諭	川路 篤志
委員	武蔵村山市立第九小学校主任教諭	平野 大輔
委員	武蔵村山市立第一中学校教諭	高野 靖
委員	武蔵村山市立第一中学校教諭	安川 優季
委員	武蔵村山市立第三小学校教諭	児玉 千恵
委員	武蔵村山市立雷塚小学校主幹教諭	小川 伸孝
委員	武蔵村山市立第三中学校主幹教諭	石原 春彦
委員	武蔵村山市立第三中学校教諭	松橋 翔
委員	武蔵村山市立第二小学校主任教諭	在原 晴一
委員	武蔵村山市立第八小学校主任教諭	安田 幸夫
委員	武蔵村山市立第十小学校教諭	新井 衣織
委員	武蔵村山市立第五中学校教諭	鈴木 拓真
委員	武蔵村山市立第五中学校教諭	旦野 成章

平成31年度武蔵村山市小中一貫教育検証委員会委員名簿

	所属等	氏名
委員長	東京女子体育大学教授 教職センター長	小林福太郎
副委員長	武蔵村山市立小中一貫校村山学園統括校長	齋藤 実
委員	武蔵村山市立第一小学校長	押本 純樹
委員	武蔵村山市立第八小学校長	牧 一彦
委員	武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校長	清水 実
委員	武蔵村山市立第三中学校長	井口 寛隆
委員	武蔵村山市立第二小学校保護者代表	鈴木 信也
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園保護者代表	羽鳥 直美
委員	武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校保護者代表	南谷 尚
委員	武蔵村山市立第一中学校保護者代表	増田 大地
委員	武蔵村山市立第三中学校保護者代表	新谷 禎典
委員	武蔵村山市立第九小学校学校運営協議会委員	佐藤 憲子
委員	武蔵村山市立雷塚小学校学校運営協議会会長	古川 敦司
委員	武蔵村山市立小中一貫校村山学園 学校運営協議会会長	荒澤みや子
委員	武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校 学校運営協議会会長	椎野 芳拳
委員	武蔵村山市立第五中学校学校運営協議会会長	西川 義則

事務局

職名	氏名	備考
教育部学校教育担当部長	佐藤 敏数	平成31年3月31日まで
	高橋 良友	平成31年4月1日から
教育部指導担当参事	勝山 朗	平成31年4月1日から
教育部教育指導課指導教育センター担当課長		平成31年3月31日まで
教育部教育指導課指導主事	今井 一馬	平成31年3月31日まで
教育部教育指導課指導主事	加藤 由裕	
教育部教育指導課指導主事	石井 和成	平成31年4月1日から

アンケート1 (小学部)

ねん ぐみ なまえ
年 組 名前

このアンケートは、今よりもっと楽しくて、よくわかる授業にするためのものです。テストではありません。それぞれの質問に対して自分の気持ちと同じ番号または同じものに○をつけてください。

4 : そう思う 3 : だいたいそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

NO.	質問	回答
1	勉強したことが分かる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
2	学校に行くのが楽しい。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
3	行事や集会などに楽しく参加している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
4	たくさん本を読んでいる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
5	学校・学級のきまりを守って生活している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
6	進んであいさつをしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
7	時と場に応じた正しい言葉遣いをしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
8	授業が始まる前に、教科書やノートなど、授業で使うものを用意している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
9	教科書・ノートなど、授業で使うものを忘れずに持ってきている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
10	宿題や家庭学習をしっかりとやっている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
11	友達と仲よく遊んだり勉強したりしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
12	学校には仲の良い友達がいる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
13	困っていることなどがあったら、先生や友達に相談している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
14	先生は私のことを分かってくれている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
15	先生は悩みや相談をよく聞いてくれる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
16	地域の行事に進んで参加している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
17	家の人といろいろな話をしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
18	交通ルールを守り、安全に気を付けて登下校している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
19	将来したいこと、ついてみたい職業、仕事などの夢がある。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

NO.	質問	回答
	<p>【^{むらやまがくえん}村山学園^{ひと}の人^{こた}だけ^{こた}答えて^{こた}ください】</p> <p>^{ちゅうがく}中学部^{ひと}の人^{ひと}たち^{ひと}といっしょ^{ひと}に^{がくしゅう}学習^{せいかつ}や^{じゅぎょう}生活^{やす}（^{じかん}授業^{ごうどうぎようじ}、^{じかん}休み時間^{ごうどうぎようじ}、^{ごうどうぎようじ}合同行事^{ごうどうぎようじ}など）</p> <p>を^{たの}する^{たの}のは^{たの}楽しい^{たの}。</p>	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
20	それはなぜですか。 ^{りゆう} 理由 ^か を書いて ^か ください。	
21	<p>^{へいじつ}平日^{かてい}、^{かてい}家庭^{かてい}では^{かてい}どの^{かてい}くらい^{かてい}の^{かてい}時間^{かてい}、^{じかん}勉強^{べんきょう}（^{じゅく}塾^{べんきょう}での^{ふく}勉強^{ふく}も^{ふく}含^{ふく}みます）^{ふく}を^{ふく}して^{ふく}いますか。^{もつと}最^{ちか}も^{ちか}近^{ちか}い^{ちか}もの^{ちか}に^{ちか}○^{ちか}を^{ちか}つ^{ちか}けて^{ちか}ください。</p> <p>① () ほとんど^{ふん}して^{ふん}いない ② () 10^{ふん}分 ③ () 20^{ふん}分 ④ () 30^{ふん}分 ⑤ () 40^{ふん}分 ⑥ () 50^{ふん}分 ⑦ () 1^{じかん}時間 ⑧ () 2^{じかん}時間 ⑨ () 3^{じかん}時間 ⑩ () 4^{じかんいじょう}時間^{じかんいじょう}以上</p>	
22	<p>^{へいじつ}平日^{かてい}、^{かてい}家庭^{かてい}では^{かてい}どの^{かてい}くらい^{かてい}の^{かてい}時間^{かてい}、^{ほん}本^よを^よ読^よみますか。^{もつと}最^{ちか}も^{ちか}近^{ちか}い^{ちか}もの^{ちか}に^{ちか}○^{ちか}を^{ちか}つ^{ちか}けて^{ちか}ください。</p> <p>① () ほとんど^よ読^よま^よない ② () 10^{ふん}分 ③ () 20^{ふん}分 ④ () 30^{ふん}分 ⑤ () 40^{ふん}分 ⑥ () 50^{ふん}分 ⑦ () 1^{じかん}時間 ⑧ () 2^{じかん}時間 ⑨ () 3^{じかん}時間 ⑩ () 4^{じかんいじょう}時間^{じかんいじょう}以上</p>	

^{しつもん}質問^おは^おこれ^おで^お終^おわり^おです。

アンケート1 (中学部)

ねん ぐみ なまえ
年 組 名前

このアンケートは、皆さんの考えや意見を聞き、学校をよりよくするための資料にしますので、正直に答えてください。次の質問についてあてはまるものに○をつけてください。

4 : そう思う 3 : だいたいそう思う 2 : あまりそう思わない 1 : そう思わない

NO.	質問	回答
1	学習したことが分かる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
2	学校に行くのが楽しい。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
3	運動会や合唱コンクールなどの行事に、積極的に参加している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
4	読書量は多い。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
5	学校・学級のきまりを守って生活している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
6	進んであいさつをしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
7	時と場に合った正しい言葉遣いをしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
8	授業が始まる前に、教科書やノートなど、授業で使うものを用意している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
9	教科書・ノートなど、授業で使うものを忘れずに持ってきている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
10	宿題や家庭学習をしっかりとやっている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
11	学校での友人関係は良好だと思う。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
12	学校には仲の良い友達がいる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
13	困っていることなどがあったら、先生や友達に相談している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
14	先生は私のことを分かってくれている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
15	先生は悩みや相談をよく聞いてくれる。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
16	地域の行事に進んで参加している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
17	家の人といろいろな話をしている。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
18	交通ルールを守り、安全に気を付けて登下校している。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
19	将来したいこと、ついてみたい職業、仕事などの夢がある。	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1

NO.	質問	回答
	<p>【^{むらやまがくえん}村山学園^{ひと}の人^{こた}だけ^{こた}答えて^{こた}ください】</p> <p>^{しょうがく}小学部^{ひと}の人^{ひと}たち^{ひと}といっしょ^{ひと}に^{がくしゅう}学習^{せいかつ}や^{じゅぎょう}生活^{やす}（^{じかん}授業^{ごうどうぎようじ}、^{じかん}休み時間^{ごうどうぎようじ}、^{ごうどうぎようじ}合同行事^{ごうどうぎようじ}など）</p> <p>を^{たの}する^{たの}のは^{たの}楽しい^{たの}。</p>	4 ・ 3 ・ 2 ・ 1
20	それはなぜですか。 ^{りゆう} 理由 ^か を書 ^か いて ^か ください。	
21	<p>^{へいじつ}平日^{かてい}、^{かてい}家庭^{かてい}では^{かてい}どの^{かてい}くらい^{かてい}の^{かてい}時間^{かてい}、^{じかん}勉強^{べんきょう}（^{じゅく}塾^{べんきょう}での^{べんきょう}勉強^{ふく}も^{ふく}含^{ふく}みます）^{ふく}を^{ふく}して^{ふく}いますか。^{もつと}最も^{ちか}近い^{ちか}もの^{ちか}に^{ちか}○^{ちか}を^{ちか}つ^{ちか}けて^{ちか}ください。</p> <p>① () ほとんど^{ふん}して^{ふん}いない ② () 10分 ③ () 20分 ④ () 30分 ⑤ () 40分 ⑥ () 50分 ⑦ () 1時間 ⑧ () 2時間 ⑨ () 3時間 ⑩ () 4時間以上</p>	
22	<p>^{へいじつ}平日^{かてい}、^{かてい}家庭^{かてい}では^{かてい}どの^{かてい}くらい^{かてい}の^{かてい}時間^{かてい}、^{ほん}本^よを^よ読^よみますか。^{もつと}最も^{ちか}近い^{ちか}もの^{ちか}に^{ちか}○^{ちか}を^{ちか}つ^{ちか}けて^{ちか}ください。</p> <p>① () ほとんど^よ読^よまない ② () 10分 ③ () 20分 ④ () 30分 ⑤ () 40分 ⑥ () 50分 ⑦ () 1時間 ⑧ () 2時間 ⑨ () 3時間 ⑩ () 4時間以上</p>	

^{しつもん}質問^おは^おこれ^おで^お終^おわり^おです。

アンケート（小学部6年生対象）

ねん ぐみ なまえ
年 組 名前

このアンケートは、今よりもっと楽しく、親しみやすい学校にするためのものです。テストではありません。それぞれの質問に対して自分の気持ちや考えと同じ番号または同じものに○をつけてください。○をつけるほかに、自由に書くものもあります。

NO.	質問	回答
1	<p>来年の4月から7年生（中学生）になりますが、何か、期待していること（頑張りたいこと）はありますか。3つまで選んで○をつけてください。</p> <p>①（ ） 勉強 ②（ ） 部活動 ③（ ） 習い事（塾などでの学習）</p> <p>④（ ） 将来の進路 ⑤（ ） きまりを守る ⑥（ ） 先生との交流</p> <p>⑦（ ） 上級生との交流 ⑧（ ） 小学校の時の友人との交流</p> <p>⑨（ ） 新しい友人との交流</p>	
2	<p>そのほかに、何かありますか。あったら書いてください。</p>	

質問はこれで終わりです。

アンケート（中学部7年生対象）

ねん ぐみ なまえ
年 組 名前

このアンケートは、みなさんの考えや意見を聞き、学校をよりよくするための資料にしますので、自分の気持ちや考えを答えてください。それぞれの質問に対して自分の気持ちや考えと同じ番号または同じものに○をつけてください。○をつけるほかに、自由に記述するものもあります。

NO.	質問	回答
1	<p>ことし がつ ねんせい ちゅうがくせい 今年の4月から7年生（中学生）になりました。7年生（中学生）になる前に、期待していたこと（頑張りたいこと）はありましたか。3つまで選んで○をつけてください。</p> <p>① () べんきょう 勉強 ② () ぶかつどう 部活動 ③ () なら こと じゆく 習い事（塾などでの学習） ④ () しょうらい しんろ 将来の進路 ⑤ () きまりを かも 守る ⑥ () せんせい こうりゆう 先生との交流 ⑦ () じょうきゅうせい こうりゆう 上級生との交流 ⑧ () しょうがっこう とき ゆうじん こうりゆう 小学校の時の友人との交流 ⑨ () あたら ゆうじん こうりゆう 新たな友人との交流</p>	<p>まへ きたい がんば 期待していたこと（頑張りたいこと）</p>
2	<p>そのほかに、何かありますか。あったら書いてください。</p>	<p>まへ しんぱい ふあん 心配していたこと（不安にだったこと）</p> <p>① () べんきょう 勉強 ② () ぶかつどう 部活動 ③ () なら こと じゆく 習い事（塾などでの学習） ④ () しょうらい しんろ 将来の進路 ⑤ () きまりを かも 守る ⑥ () せんせい こうりゆう 先生との交流 ⑦ () じょうきゅうせい こうりゆう 上級生との交流 ⑧ () しょうがっこう とき ゆうじん こうりゆう 小学校の時の友人との交流 ⑨ () あたら ゆうじん こうりゆう 新たな友人との交流</p>

うらにもアンケートのつづきがあります。

ねんせい ちゅうがくせい 7年生（中学生）になる前に、まえ しんぱい 心配していたこと（ふあん 不安にだったこと）はかいけつ 解決しましたか。いずれかに○をつけてください。

①（ ）かいけつ 解決した ②（ ）かいけつ 解決されていない

ねんせい しんがく にゅうがく 7年生に進学（入学）して、がっこうせいかつ へんか じゆぎょう やす じかん ぶかつどう ごうどうぎようじ 学校生活の変化（授業・休み時間・部活動・合同行事）でこま 困っていたこと、げんざい こま 現在も困っていることはありますか。それはなん 何ですか。あつたら 書いってください。

4

しつもん お 質問はこれで終わりです。

武蔵村山市立小中一貫校村山学園検証委員会アンケート(教職員)

このアンケートは、村山学園の教職員の皆様の考えや意見を、お伺いするものです。
回答はデータに直接入力等をお願いします。

質問については、あてはまる記号を囲み線で「□」囲みするほかに、自由に記述する項目もあります。

基本的には、選択肢は次のとおりですが、回答の中にはこれ以外の実験肢もあります。その場合は、各設問の実験肢の中からあてはまる記号を囲み線で「□」囲みしてください。

実験肢

A	そう思う	B	だいたいそう思う	C	あまりそう思わない	D	そう思わない
---	------	---	----------	---	-----------	---	--------

教職経験年数()年	
村山学園におけるあなたの勤務年数()年	
1	児童(生徒)を見て、これまで自分が抱いていた児童像(生徒像)に変化や新たな気づきを見出すことができた。 A・B・C・D
2	施設一体型一貫校となり、児童(生徒)の学習や生活の様子を見て、児童(生徒)の発達段階を理解することができた。 A・B・C・D
3	児童(生徒)に接したり、小学部教員(中学部教員)の児童(生徒)に対する指導を見たりすることで、生徒(児童)への指導のあり方を考え直す契機となった。 それは、どのような点ですか。具体的に、お書きください。 A・B・C・D
4	小学部教員(中学部教員)の児童(生徒)に対する指導から影響を受け、生徒(児童)に対する生活指導や学級指導の内容・方法を変えたところがある。 それは、どのような点ですか。具体的に、お書きください。 A・B・C・D
5	小学部教員(中学部教員)の授業や生活指導等について、場面に即した具体的な内容や方法を知りたいと思う。 A・B・C・D
6	校内研究を通して、小中一貫校としての研究活動が次第に深まっている。 A・B・C・D
7	小中一貫教育を通して交流活動や協力授業、教科担任制を通して、児童・生徒の発達の段階や指導の系統性を理解することができた。 A・B・C・D
8	小中一貫教育を通して交流活動や協力授業、教科担任制等から学んだことを自分自身の授業に取り入れ、指導を工夫している。 A・B・C・D
9	それは、どのような点ですか。具体的に、お書きください。
10	児童・生徒に学習意欲の高まりが感じられるようになった。 A・B・C・D
11	児童・生徒に学力の向上が見られるようになってきた。 A・B・C・D
12	一部教科担任制の利点は何ですか。教科担任制を実施している(した)教員は、御意見等がありましたら、お書きください。
13	教科担任制を充実させるために必要な工夫は何ですか。御意見等がありましたらお書きください。
14	教科担任制を一部の教科だけでなく、すべての教科にも広げて行きたいと思う。 A・B・C・D
15	児童・生徒の学習意欲(宿題の提出状況、読書量など)・学習習慣の定着状況に変化は見られますか。該当する学年部の欄にお書きください。

16	小中合同の行事(運動会・合唱コンクールなど)について、どのようなメリット、デメリットを感じていますか。また、小中一貫校の良さを生かし、小中合同で取り組む新たな行事の提案がありましたらお書きください。	
17	小中一貫校として、小中の児童・生徒の交流はもちろん、異学年交流(縦割り)が盛んにおこなわれていますが、その成果や課題についてお書きください。	
18	小中一貫教育カリキュラムは、9年間を見通したものになっている。	A・B・C・D
19	小中一貫教育カリキュラムで、9年間を見通したものになっているとはいえないカリキュラムがありましたら、お書きください。	
20	小中一貫教育カリキュラムは、9年間を見通したものになっている。、新学習指導要領の趣旨に沿ったものである。	A・B・C・D
21	より一層、新学習指導要領の趣旨を生かしたものでなければならない教科・領域は何ですか。ありましたら、お書きください。	
22	4つの基本カリキュラムが自己の実践に位置付けられている。	A・B・C・D
23	4つの基本カリキュラムのうち、実践への位置付けが特に十分ではないと思う基本カリキュラムは何ですか A 言語力育成 B 情報リテラシー育成 C キャリア教育 D 心の教育	
24	4つの基本カリキュラムは、本校の教科・領域等の指導計画に適切に位置付けられている。	A・B・C・D
25	職員室が共用になった(共用である)ことによる利点は何だと思いますか。ありましたら、お書きください。	
26	職員室が共用になった(共用である)ことによる課題は何だと思いますか。ありましたら、お書きください。	
27	現在の校務分掌組織において成果と課題がありましたら、お書きください。	
28	小学部教員(中学部教員)と連携しながら仕事を進める必要がある校務に関して、今後解決すべき課題がありましたら、お書きください。	
29	管理職は、校長1名、副校長3名で組織されていますが、この体制に関しての利点や課題などについて気付いたことがありましたら、お書きください。	
30	施設一体型一貫校の特色を生かした交流活動、協力授業、教科担任制、小学部・中学部が連携した学校行事(運動会、合唱コンクール等)など、様々な実践をしてきましたが、総体的に考えるとどのような成果が得られたと思いますか。また、課題はどのようなことが考えられますか。具体的に、お書きください。	
31	時間割編成(各校時の開始時刻・終了時刻も含む)について、良かったことは何ですか。ありましたら、お書きください。	
32	時間割編成(各校時の開始時刻・終了時刻も含む)について、課題は何ですか。ありましたら、お書きください。	
33	設問24～31に関する内容で何か意見があればお書きください。	

34	平日、勤務時間外に校務をする時間はどれぐらいですか。 A 0時間 B 1時間未満 C 1時間以上2時間未満 D 2時間以上3時間未満 E 3時間以上
35	休日、校務をする時間はどれぐらいですか。 A 0時間 B 1時間未満 C 1時間以上2時間未満 D 2時間以上3時間未満 E 3時間以上
36	校務が忙しいと感じていますか。(多忙感) A 感じている B 感じていない
37	校務支援システム導入前、負担に感じていた校務は何ですか。(複数回答3つまで) A 通知表作成 B 指導要録作成 C 調査書作成 D 出席簿作成 E 週ごとの指導計画 F 各種名簿作成 G 報告書作成 H 日誌・予定表 I 打ち合わせ時間・会議 J その他()
38	校務支援システム導入後、負担が減少した校務は何ですか。(複数回答3つまで) A 通知表作成 B 指導要録作成 C 調査書作成 D 出席簿作成 E 週ごとの指導計画 F 各種名簿作成 G 報告書作成 H 日誌・予定表 I 打ち合わせ時間・会議 J その他()
39	校務支援システムの活用による効果は何ですか。 A 子供と触れ合う時間の増加 B クラブ活動・部活動の指導時間の増加 C 授業準備(教材研究)増加 D 放課後の補習等増加 E 時間外勤務減少 F その他()
40	校務支援システムについて、解決すべき課題や要望がありましたら、お書きください。
41	職員会議のもち方や運営の仕方について利点と課題がありましたら、お書きください。
42	施設一体型の校舎等について、利点や課題などに気付いたこと(教室配置・校庭などのハード面、小中教職員、児童・生徒の連携や交流などのソフト面等)がありましたら、お書きください。
43	共用体育館について、利点や課題など気付いたこと(授業での使用、体育館の構造、地域への開放等)がありましたら、お書きください。
44	小学部・中学部並列型プールについて、利点や課題など気付いたこと(授業での使用、プールの構造等)がありましたら、お書きください。
45	保育園、幼稚園、高校、大学等との連携について、現在の状況と今後の見通しについてお書きください。
46	市教育委員会に対する村山学園への支援体制について、成果・課題・要望などがありましたら、お書きください。

武蔵村山市小中一貫教育検証委員会アンケート(教職員)

このアンケートは、教職員の皆様の考えや意見を、お伺いするものです。

回答はデータに直接入力等をお願いします。

質問については、あてはまる記号を「○」囲みするほかに、自由に記述する項目もあります。

基本的には、選択肢は次のとおりですが、回答の中にはこれ以外の選択肢もあります。その場合は、各設問の選択肢の中からあてはまる記号を「○」囲みしてください。

選択肢

A	そう思う	B	だいたいそう思う	C	あまりそう思わない	D	そう思わない
---	------	---	----------	---	-----------	---	--------

教職経験年数()年	
本校におけるあなたの勤務年数()年	
1	小中一貫教育を通して、児童(生徒)の姿から、これまで自分が抱いていた児童像(生徒像)に変化や新たな気付きを見出すことができた。
2	小中一貫教育を通して、児童(生徒)の学習や生活の様子を見て、児童(生徒)の発達段階を理解することができた。
3	児童(生徒)に接したり、小学部教員(中学部教員)の児童(生徒)に対する指導を見たりすることで、生徒(児童)への指導の在り方を考え直す契機となった。 それは、どのような点ですか。具体的に、お書きください。
4	小学部教員(中学部教員)の児童(生徒)に対する指導から影響を受け、生徒(児童)に対する生活指導や学級指導の内容・方法を変えたところがある。 それは、どのような点ですか。具体的に、お書きください。
5	小学部教員(中学部教員)の授業や生活指導等について、場面に即した具体的な内容や方法を知りたいと思う。
6	校内研究を通して、小中一貫校としての研究活動が次第に深まっている。
7	小中一貫教育における交流活動等を通して、児童・生徒の発達の段階や指導の系統性を理解することができた。
8	小中一貫教育における交流活動や小中合同で実施した授業等を通して学んだことを、自分自身の授業に取り入れ、指導を工夫している。
9	具体的な内容について、差し支えなければお書きください。
10	児童・生徒に学習意欲の高まりが感じられるようになった。
11	児童・生徒に学力の向上が見られるようになってきた。
12	小中合同の行事について、どのようなメリット、デメリットを感じていますか。また、小中一貫校の良さを生かし、小中合同で取り組む新たな行事の提案がありましたらお書きください。
13	小中一貫教育カリキュラムにおける4つの基本カリキュラムが自己の実践に位置付けられている。
14	4つの基本カリキュラムのうち、実践への位置付けが特に十分ではないと思う基本カリキュラムは何ですか A 言語力育成 B 情報リテラシー育成 C キャリア教育 D 心の教育
15	4つの基本カリキュラムは、本校の教科・領域等の指導計画に適切に位置付けられている。

16	【村山学園のみ】職員室が共用であることによる利点は何だと思えますか。ありましたら、お書きください。
17	【村山学園のみ】職員室が共用であることによる課題は何だと思えますか。ありましたら、お書きください。
18	【村山学園・大南学園】学園手帳を導入したことで、どのような効果があったと思えますか。
19	【村山学園・大南学園】学園手帳の課題は何だと思えますか。ありましたら、お書きください。
18	小学部教員(中学部教員)と連携しながら仕事を進める必要がある校務に関して、今後解決すべき課題がありましたら、お書きください。
19	【村山学園のみ】管理職は、校長1名、副校長3名で組織されていますが、この体制に関しての利点や課題などについて気付いたことがありましたら、お書きください。
20	それぞれの形態の小中一貫教育の特色を生かした様々な実践が進められていますが、総体的に考えるとどのような成果がある(得られた)と思えますか。また、課題はどのようなことが考えられますか。具体的に、お書きください。
	【成果】
	【課題】
21	市教育委員会の小中一貫教育への支援体制について、成果・課題・要望などがありましたら、お書きください。

小中一貫教育に関するアンケート（保護者用）

次の質問についてAからDの中からあてはまるものに○をお付けください。ほかに、○を付ける評価項目や自由に記述する項目もあります。

A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

		A	B	C	D
1	学校は教育目標や教育方針をわかりやすく伝えていると思いますか。				
2	お子さんは、学習を理解できていると思いますか。				
3	お子さんは、学校に楽しく通っていると思いますか。				
4	お子さんは、行事や集会などに楽しく参加していると思いますか。				
5	お子さんは、読書の習慣がついていると思いますか。				
6	お子さんは進んであいさつをしていると思いますか。				
7	お子さんは、時と場に応じた言葉遣いをしていると思いますか。				
8	学校は、お子さんのことをよく理解できていると思いますか。				
9	お子さんは、家庭学習をしっかり行っていると思いますか。				
10	皆さんは、お子さんと家庭でいろいろな話をしていますか。				
11	ご家族で地域での行事に進んで参加していますか。				
12	学校は、保護者との連携や協力体制ができていると思いますか。				
13	学校は、お子さんのことなどを相談しやすいと思いますか。				
14	学校は、お子さんの健康・安全に配慮できていると思いますか。				
15	学校の施設・設備は充実していると思いますか。				
16	コミュニティ・スクールについて、どのくらい知っていますか。最も近いものに○をつけてください。 ①とてもよく知っていた ②知っている ③名前は聞いたことがある ④ほとんど知らなかった ⑤まったく知らなかった				
17	本校がコミュニティ・スクールに指定されていることを知っていますか。 ①知っていた ②知らなかった				
18	地域と学校の結びつきが今までよりも広く、深くつながることについて、あなたはどのように感じになりますか。最も近いものに○をつけてください。 ①良いことだと思うし積極的にかかわっていきたい。 ②良いことだと思うが、それほどかかわりたくない、又はかかわれない ③良いことだと思わない ④わからない				
19	皆さんは、本校の小中一貫教育を理解していますか。				
20	本校は、小中一貫教育の取組を積極的に外部に発信していると思いますか。				
21	小中一貫教育にどのようなことを期待していますか。3つまで選んで○をつけてください ①学力向上 ②体力向上 ③良好な人間関係 ④規範意識の醸成 ⑤豊かな心の育成 ⑥小学生（中学生）や異学年との交流 ⑦進路 ⑧その他				
22	小中一貫教育にどのような不安を感じていますか。				
23	本校の教育向上のためのご意見等がございましたらお書きください。				

学校評価（地域の方用）アンケート

次の質問についてAからDの中からあてはまるものに○をお付けください。ほかに、○を付ける評価項目や自由に記述する項目もあります。

A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

		A	B	C	D
1	学校は学校や児童・生徒の様子などを地域に伝えていると思いますか。				
2	児童・生徒は、楽しそうに学校に通っていると思いますか。				
3	児童・生徒は、しっかりあいさつをしていますか。				
4	児童・生徒は、地域での催し物や仕事を手伝っていますか。				
5	児童・生徒は、地域の行事に積極的に参加していますか。				
6	学校の雰囲気は落ち着いていると思いますか。				
7	学校は、熱心に児童・生徒の指導をしていますか。				
8	学校は、児童・生徒の安全に配慮できていると思いますか。				
9	学校と地域との連携や協力体制はよくできていると思いますか。				
10	学校は、指導・生徒や地域のことについて相談しやすいと思いますか。				
11	学校の施設・設備は充実していると思いますか。				
12	学校は、一貫校としての取り組みを積極的に外部に発信していると思いますか。				
13	皆さんは、本校の小中一貫教育を理解していますか。				
14	小中一貫教育にどのようなことを期待していますか。3つまで選んで○をつけてください ①学力向上 ②体力向上 ③良好な人間関係 ④規範意識の醸成 ⑤豊かな心の育成 ⑥小学生（中学生）や異学年との交流 ⑦進路 ⑧その他				
15	小中一貫教育にどのような不安を感じていますか。				
16	コミュニティ・スクールについて、どのくらい知っていますか。最も近いものに○をつけてください。 ①とてもよく知っていた ②知っている ③名前は聞いたことがある ④ほとんど知らなかった ⑤まったく知らなかった				
17	平成23年4月に村山学園が市教育委員会からコミュニティ・スクールに指定されたことを知っていますか。 ①知っていた ②知らなかった				
18	学校と地域の人々（保護者・地域住民等）が目標を共有し、一体となって地域の子供たちを育てていくコミュニティ・スクールに何らかの形で参加したいと思いますか。 ①はい ②いいえ				
19	地域と学校の結びつきが今までよりも広く、深くつながることについて、あなたはどのように感じになりますか。最も近いものに○をつけてください。 ①良いことだと思うし積極的にかかわっていきたい。 ②良いことだと思うが、それほどかかわりたくない、又はかかわれない ③良いことだと思わない ④わからない				
20	校庭の芝生化前、芝生化に関してどう思いましたか。最も近いものに○をつけてください。 ①賛成 ②反対 ③分からない その理由				

21	<p>校庭芝生化後、どう感じましたか。最も近いものに○をつけてください。また、その理由は何ですか。</p> <p>① 満足 ② まあまあ満足 ③ どちらとも言えない ④ どちらかと言えば不満 ⑤ 不満 ⑥ 分からない</p> <p>その理由</p>
22	<p>校庭芝生化後、子供たちの様子に変化が見られますか。最も近いものに○をつけてください。また、主な具体例をお書きください。</p> <p>①大いにみられる ②少し見られる ③ほとんど見られない ④わからない</p> <p>主な具体例</p>
23	<p>芝生維持管理組織（グリーンサポーター）の参加について、最も近いものに○をつけてください。また、その理由は何ですか。</p> <p>① 積極的に参加したい ② 頼まれれば参加する ③ あまり参加したくない ④ 全く参加しない ⑤ どちらとも言えない</p> <p>その理由</p>
24	<p>校庭の芝生化に対する御意見をお書きください。</p>
25	<p>村山学園の教育向上のためのご意見等がございましたらお書きください。</p>

小中一貫教育に関するアンケート（地域の方用）

次の質問についてAからDの中からあてはまるものに○をお付けください。ほかに、○をつける評価項目や自由に記述する項目もあります。

A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない D そう思わない

		A	B	C	D
1	学校は学校や児童・生徒の様子などを地域に伝えていると思いますか。				
2	児童・生徒は、楽しそうに学校に通っていると思いますか。				
3	児童・生徒は、しっかりあいさつをしていますか。				
4	児童・生徒は、地域での催し物や仕事を手伝っていますか。				
5	児童・生徒は、地域の行事に積極的に参加していますか。				
6	学校の雰囲気は落ち着いていると思いますか。				
7	学校は、熱心に児童・生徒の指導をしていると思いますか。				
8	学校は、児童・生徒の安全に配慮できていると思いますか。				
9	学校と地域との連携や協力体制はよくできていると思いますか。				
10	学校は、指導・生徒や地域のことについて相談しやすいと思いますか。				
11	学校の施設・設備は充実していると思いますか。				
12	コミュニティ・スクールについて、どのくらい知っていますか。最も近いものに○をつけてください。 ①とてもよく知っていた ②知っている ③名前は聞いたことがある ④ほとんど知らなかった ⑤まったく知らなかった				
13	本校がコミュニティ・スクールに指定されていることを知っていますか。 ①知っていた ②知らなかった				
14	学校と地域の人々（保護者・地域住民等）が目標を共有し、一体となって地域の子供たちを育てていくコミュニティ・スクールに何らかの形で参加したいと思いますか。 ①はい ②いいえ				
15	地域と学校の結びつきが今までよりも広く、深くつながることについて、あなたはどのように感じになりますか。最も近いものに○をつけてください。 ①良いことだと思うし積極的にかかわっていきたい。 ②良いことだと思うが、それほどかかわりたくない、又はかかわれない ③良いことだと思わない ④わからない				
16	皆さんは、本校の小中一貫教育を理解していますか。				
17	学校は、小中一貫教育の取組を積極的に外部に発信していると思いますか。				
18	小中一貫教育にどのようなことを期待していますか。3つまで選んで○をつけてください ①学力向上 ②体力向上 ③良好な人間関係 ④規範意識の醸成 ⑤豊かな心の育成 ⑥小学生（中学生）や異学年との交流 ⑦進路 ⑧その他				
19	小中一貫教育にどのような不安を感じていますか。				
20	本校の教育向上のためのご意見等がございましたらお書きください。				

武蔵村山市の小中一貫教育の充実に向けて

教育長 池谷 光二

武蔵村山市における小中一貫校構想は、平成13年度に設置された「幼（保）・小・中学校の連携のあり方検討会」の検討報告で示されたことをもとに、平成14年度の「特色ある学校づくり推進プラン」の中で「新しいタイプの学校」として具体的に検討されたことに始まります。その後の検討を経て、平成22年4月、多摩地区初の完全施設一体型小中一貫校として村山学園が開校しました。また、平成28年度には、市立第七小学校及び第四中学校が、施設隣接型小中一貫校「大南学園」として開校いたしました。さらに、同じ年には、第11回小中一貫教育全国サミット in 武蔵村山を開催し、全国46都道府県から延べ約2,600人の皆様をお迎えし、本市の小中一貫教育に関する取組を発信することができました。私も、当時は実践者である一小学校の校長として、御参会の皆様にお話できたことをうれしく思います。

さて、平成26年12月の中央教育審議会答申で、「小中一貫校」が新しい学校制度として位置付けられ、「小中一貫教育学校」と「小中一貫型小・中学校」の二つの柱が示されました。小中一貫教育は、行政や学校の実践が先行し、その取組の成果や課題を踏まえ、制度化されたものであります。先述したとおり、本市の小中一貫教育も制度としての位置付けよりも先に実践として動き始め、その取組は全小・中学校へと広がっていきました。

小中一貫校村山学園の開校から10年が経過し、今、村山学園に在籍する児童・生徒の多くは、入学から小中一貫校に在籍しています。つまり、1年生の時から9年生と一緒に生活してきた児童・生徒が大半を占めているということです。市議会でもお約束をしてまいりましたが、まさに今、この小中一貫校村山学園、そして、武蔵村山市全体で進めてきた小中一貫教育が、本市の教育として、市民の皆様にとって、さらには、今後の本市の教育施策としての妥当性を検証しなければならない時宜であると考え、小中一貫教育検証委員会開催の運びとなりました。

本委員会の委員長をお務めいただきました、東京女子体育大学教授 小林福太郎先生をはじめとした本委員会委員の皆様には、御多用のところ、検証に御協力を賜り、誠にありがとうございました。また、本報告書の作成に当たっては、全小・中学校の児童・生徒、保護者、教員及び地域の方々に、アンケート等で御協力をいただきました。誠にありがとうございます。

結びにあたり、本委員会で検証いただいた結果を踏まえ、保護者、地域の皆様の力強い支援を基盤とした、今後の武蔵村山市の教育の充実をお約束し、御挨拶とさせていただきます。